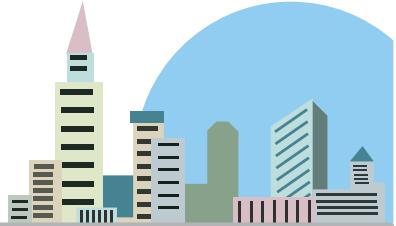


建設STATION

東名高速道路袋井保全サービスセンター 管内料金所連絡通路新築工事



着工前



施工中



完成! 袋井インターチェンジ



料金所連絡通路(上屋通路)



工事の感想

丸明建設株式会社
現場代理人 金子哲也さん

今回の工事は、ETCの普及率が上がりETC車両の増加に伴い料金所で働く収受員が安全にレーンを横断できる通路を建設しました。私どもの会社では平成18年より、同様の工事を静岡県および神奈川県で行ってきました。

工事における経験、知識もありますので速やかに着工し無事に工事を完成させることができました。

工事中は、工事規制レーン以外のレーンでは常時車両が通行していますので、お客様の車両はもとより私たち施工関係業者にとっても危険な場所での工事でしたが、安全に終わることが出来たことが私にとって一番の喜びです。

今まで経験した工事とはまったく違う環境での工事をしたので、私自身にとっても良い経験が出来たと思います。

工事内容

- 【工事名称】 東名高速道路袋井保全サービスセンター管内料金所連絡通路新築工事
 【工事場所】 静岡県袋井市山科（袋井インターチェンジ）
 静岡県浜松市東区流通元町（浜松インターチェンジ）
 静岡県浜松市北区三ヶ日町（三ヶ日インターチェンジ）
 【建物概要】 料金所連絡通路（上屋通路）の新築 鉄骨2階（袋井I.C.三ヶ日I.C.）既設料金所連絡通路（上屋通路）への階段部新設（浜松I.C.）延床面積 214.15m²（袋井I.C.）

※料金所連絡通路とは料金所収受員専用通路です。この通路を利用する事によって料金所レーン上を通行しなくてもよくなり事故防止となります。

- 【発注者】 中日本高速道路株式会社 東京支社
 【設計・監理】 株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
 【施工会社】 丸明建設株式会社 現場代理人 金子哲也
 【工期】 平成21年1月10日～平成21年11月5日

